令和6年度　第34回クロスロードスポーツ･レクリエーション祭久留米市予選会

開催要項

１　趣　旨

久留米市民の体力向上と健康増進を目的に、ニュースポーツ（軽スポーツ）大会を開催し、それを通じて地域住民の交流を図るとともに、明るく生き生きとした生活の一層の充実に資する。また、１１月１７日に開催される第３４回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭の久留米市代表選手の選考を行う。

２　主　催　　クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市実行委員会

３　主　管　　久留米市卓球協会・久留米市スポーツ推進委員連絡協議会
久留米市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

４　共　催　　久留米市・久留米市教育委員会

５　期　日　　令和６年９月１６日（月）～９月２２日（日）

６　種目・会場　第３４回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭と同一種目を実施

日　　程	種　　目	会　　場
９月１６日（月）	ラージボール卓球	荘島体育館 軽運動室
９月２２日（日）	スポンジテニス	みづま総合体育館 メインアリーナ
	室内ペタンク	みづま総合体育館　サブアリーナ
予選会なし	ふらばーるボールバレー	申込により本選出場者を決定 応募多数の場合は抽選

７　内　　容

⑴　開 始 式：各競技で実施　＊開始時間については、種目別大会実施要項に記載。

⑵　実施方法：種目別大会実施要項により実施する。

⑶　組 合 せ:久留米市クロスロードスポーツ･レクリエーション祭実行委員会で行う。

⑷　参加資格：参加者は、種目ごとに定める参加資格を満たすものとする。
ただし、参加基準等は次のとおりとする。
（参加基準等）
〇11 月 17 日に開催される本選大会に出場可能であること。
〇参加種目は、原則として一人一種目に限る。
〇年齢基準は、令和６年４月１日現在とする。
〇競技・種目団体等の登録有無は条件としない。
〇健康に不安のある参加者は、事前に健康診断を受けることが望ましい。

⑸　参加料　無料

⑹　申込方法　種目別大会実施要項に記載している方法でお申込みください。

令和６年度　第３４回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市予選会
種目別大会実施要項

ラージボール卓球

１．　期　　日　　令和６年９月１６日（月）
　　開　始　　９時３０分　　＊受　付　９時００分～

２．　会　　場　　荘島体育館　軽運動室

３．　参加対象　　３５歳以上の男女で市内在住者に限る。
（１）監督は選手を兼ねることができる。但し、監督が選手として出場する場合は、選手名簿にも必ず氏名を記載すること。
チーム編成は、男子２人、女子２人及びミックスダブルス１組とする。
但し、ミックスダブルスについては、女子ペアでの参加を認める。
（２）選手はシングルスとミックスダブルスに重複して出場できない。

４．　実施規則及び競技方法
（１）実施規則
日本卓球協会の現行「ラージボール卓球ルール」を適用する。
（２）競技方法
①１マッチ３ゲームとし、２ゲーム先取した方を勝ちとする。
②１ゲームは、１１点先取した方が勝ちとなる。
双方の得点が１０対１０になった場合は、２点差がつくまでゲームを行う。
③４人のシングルスと１組のミックスダブルスによる対抗戦とする。
④試合順は、男子→女子→ミックスダブルス→男子→女子選手とする。
⑤勝敗が同じになった場合の順位決定は、次の順序による。
１．当該チームの対戦成績　　２．得失ゲーム差数　　３．得失ポイント
⑥審判は、２人１組（相互審判）で行う。
⑦各試合前に選手の変更を認める。
⑧試合球は主催者が準備した物（ニッタクのプラスチック製）を使用するものとする。

５．　参加申込方法
（１）申込方法・申込先
●参加申込書に所定の事項を記入のうえ、下記まで直接持参するか、メール又は郵送・ＦＡＸにてお申し込みください。
●クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市実行委員会事務局
〒830-0042　久留米市荘島町 11-1（久留米市市民文化部体育スポーツ課内）
TEL:0942-30-9226 / FAX:0942-38-2259/Mail: taiikusp@city.kurume.lg.jp

（２）申込期限　　令和６年９月５日（木）　＊期限厳守のこと

６．　参加上の注意
（１）ユニフォーム等の服装については、原則として定めない。
（２）ラケットは参加者が持参すること。

７．　その他
この大会の成績により、１１月１７日（日）に基山町で開催される第３４回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭の市代表選手（３チーム）を選考します。

令和６年度　第３４回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市予選会
種目別大会実施要項

スポンジテニス

１．　期　　日　　令和６年９月２２日（日）
開　始　　９時３０分　　＊受付　９時００分～

２．　会　　場　　みづま総合体育館メインアリーナ（久留米市三潴町玉満２５９３－１）

３．　参加対象・構成

監督	男	女	交代員
1	2	2	2

（＊）市内在住者に限る。
（＊）監督は選手を兼ねることができる。但し、監督が選手として出場する場合は、選手名簿にも必ず氏名を記載すること。
（＊）チーム編成は、１チーム４人～７人までとする。
（＊）種目を２クラスとする。
①オープンクラス（年齢無制限）
②シニアクラス（６０歳以上）
（申し込み状況で偏りが著しい場合は、種目変更の依頼をする場合があります。）

４．　実施規則及び競技規則
（１）実施規則
クロスロード版・スポンジテニスルールによる。

（２）競技方法（申し込み状況により変更になる可能性があります。）
①パートによるリーグ戦後、順位決定戦を行う。
②試合出場はミックスダブルス（男女混合）もしくは女子ダブルスとする。
③試合は１セット１５点先取とし、２セット行う。
④パート順位については、勝敗（〇勝×敗△分）、セット数、得失点差、代表者によるジャンケン１回の順で決定する。
⑤競技に使用するラケットの長さは「５５ｃｍ」以下とする。

５．　表　　彰　　上位４チームまでを表彰する。

６．　参加申込方法
（１）申込方法・申込先
●参加申込書に所定の事項を記入のうえ、下記まで直接持参するか、メール又は郵送・ＦＡＸにてお申し込みください。
●クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市実行委員会事務局
〒830-0042　久留米市荘島町 11-1（久留米市市民文化部体育スポーツ課内）
TEL:0942-30-9226 / FAX:0942-38-2259/Mail: taiikusp@city.kurume.lg.jp

（２）申込期限　　令和６年９月５日（木）　＊期限厳守のこと

７．　参加上の注意

（１）ユニフォーム等については原則として定めない。ただし、スポーツに適した服装とし、ジーパン等での参加は認めない。

（２）試合中は、審判の指示に従い、スムーズな進行に協力すること。

（３）試合球は直径 9cm（令和 5 年度大会と同じ）を使用します。事前に事務局で貸し出しをしますので練習で必要な場合はお申し出ください。

８．　その他

この大会の成績により、１１月１７日（日）久留米市で開催される第３４回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭の久留米市代表チーム（各クラス上位２チーム）を選考します。

クロスロード版・スポンジテニスルール

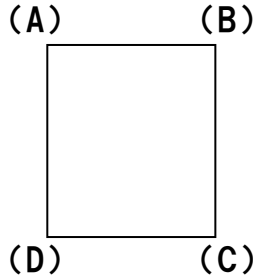
●用　　具：Jr 用テニスラケット（長さ 55ｃｍ以下）
●ボ ー ル：スポンジボール（直径 9cm のボールを使用する）
●服　　装：汗を吸収しやすいもの
●シューズ：室内用運動靴
●コ ー ト：バドミントンコート（ダブルスコート・13.4m×6.1m）
●ネ ッ ト：バドミントンネット
●高　　さ：バドミントンネット幅を参考に（床より 80ｃｍ）

持ち方・打ち方は基本的には自由　※ただし、サーブはノーバウンドで行う
[おもな打ち方]
・ワンバウンドで打つ ＝ グランドストローク（フォアハンド・バックハンド）
・ノーバウンドで打つ ＝ ボレー（フォアハンド・バックハンド）
・高いボールを打つ　＝ スマッシュ
・ゲームのはじめ　　＝ サーブ（オーバーサーブ・アンダーサーブ）

ルール（初級者用）

① サーブはコートの対角に入れる
② オーバーサーブ・横打ちはコートの後ろから、アンダーサーブは前（コート内ショートサーブライン手前以内）から、ショートサービスラインより後方に入れる。
③ サーブは右から１回、左から１回。それぞれ２度のチャンス（ファーストサーブ、セカンドサーブ）
④ サーブの順番はジャンケンで（ＡＢ対ＣＤならば、A⇒C⇒B⇒Dとなります）別図参照
⑤ レシーブは必ずワンバウンドしてから打つ
⑥ レシーブは右側・左側を２人で決め、そのゲームの間交替は不可
⑦ 点数は１５点先取制。１チーム２セット。
⑧ はじまりはジャンケンでサーブ・レシーブ・場所を選択する試合の方法
　ア）リーグ戦（１パート４チーム・４パート）別表参照
　イ）各チームミックス（男女混合）２組つくる。
　ウ）勝敗の決定について
　　●チーム同士の対戦では・・・１セット１５点とし２セット行う。
　　　１セットずつ取り合った場合は引き分けとする。
　　●リーグ内での対戦では・・・①勝敗（○勝×敗△分）②得セット数③得失点差
　　　④代表によるジャンケン１回

○ サ ー ブ の 順 番 図



選手４名が始めにこの位置にいるとすると

１番(A)
５番(B)

２番（A）
６番（B）

オーバーサーブは
このラインでサーブ

アンダーサーブは
このラインでサーブ

４番（C）
８番（D）

サーブ有効エリア

３番（C）
７番（D）

令和６年度　第３４回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭
久留米市代表選手 選出実施要項

室内ペタンク（ニチレクボール）

１．　期　　日　　令和６年９月２２日（日）
　　開　始　　９時３０分　　＊受　付 ９時００分～

２．　会　　場　　みづま総合体育館　サブアリーナ（久留米市三潴町玉満２５９３－１）

３．　参加対象・構成
（１）市内在住者に限る。チーム編成は、１チーム３人～６人までとする。（年齢性別は問わない）

４．　実施上の規則及び競技規則
（１）実施規則
　① 日本ペタンク協会の現行「ペタンク競技規則」を準用する。
　② コートは４ｍ×１５ｍとする。投球サークルは、コート内のスタートライン中央に接するように配置する。
　③ ビュットは、スタート地点の投球サークル内から 6ｍから 10ｍの範囲内に投げることとする。ただし、ビュットが６ｍ以下または 10ｍ以上で止まったときは無効とし、３回まで投げ直しをして、それでも無効の場合は、相手チームにビュットを投げる権利が移ることとする。相手チームが３回まで投げ直しをして、それでも無効の場合は最初のチームがビュット配置範囲にドロップする。メーヌの途中でビュットが無効となった時、両チームとも持ちボールが残っていないか、両チームとも残っている場合は無効となります。もし、一方のチームだけに持ちボールが残っている時は、残っているボールの数が得点となります。
　④ ボールの投げ方は自由とする。
　⑤ 対戦方式は、３人対３人のトリプルス戦とし、１人の持ちボールは２個とする。
　⑥ 試合中の選手の交代は認めない。
（２）競技方法
　① パートによるリーグ戦（予選）を行い、上位２チームが決勝トーナメントへ進出する。
　② 決勝トーナメントにより１位～５位までの順位を決定する。
　　◎ 試合は、５メーヌ終了時の総得点で勝敗を決める。
　　◎ 順位は、勝率、得失点差、当該チームの対戦成績の順で決定する。
　　◎ １メーヌの投球数は、１人２投とする。

５．　表　　彰　　上位５チームまでを表彰する。

６．　参加申込方法
（１）申込方法・申込先
　●参加申込書に所定の事項を記入のうえ、下記まで直接持参するか、メール又は郵送・ＦＡＸにてお申し込みください。
　●クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市実行委員会事務局
　〒830-0042　久留米市荘島町 11-1（久留米市市民文化部体育スポーツ課内）
　TEL:0942-30-9226 / FAX:0942-38-2259/Mail: taiikusp@city.kurume.lg.jp

（２）申込期限　　令和６年９月５日（木）　＊期限厳守のこと

７．　参加上の注意　　ユニフォーム等の服装については、原則として定めない。

８．　その他
　この大会の成績により、１１月１７日（日）に小郡市で開催される第３４回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭の久留米市代表チーム（５チーム）を選考します。

令和６年度　第３４回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭
久留米市代表選手 選出実施要項

ワンバウンドふらばーるボールバレー

１．　久留米市予選会は開催しません。
申込により久留米市代表選手３チームを選出します。申込多数の場合は抽選により本選出場者を決定します。
本選大会は 11 月 17 日に鳥栖市で開催されます。

２．　参加対象・構成　市内在住者に限る。
選手構成は、監督１人・選手７人（男女混合）とする。（年齢制限なし）
監督は選手を兼ねることができる。但し、監督が選手として出場する場合は、選手名簿にも必ず氏名を記載すること。

３．　実施規則
① クロスロードスポーツ・レクリエーション祭ローカルルールとする。
② コートはバドミントンダブルスコート（１３．４ｍ×６．１ｍ）とする。
③ ネットはソフトバレーボール用ネットを使用する。なお、アンテナを支柱の外側に設ける。
④ ルール及び反則（抜粋）
一　１セットラリーポイント制１１点先取の３セットマッチで２セット先取とする。
二　サーブは１回とし、アンダーハンドで行う。
三　タイムアウトは、１セット１回につき３０秒とする。
⑤ 試合球はふらばーる（大）を使用する。
⑥ 勝敗が同じになった場合の順位決定は、次の順序による。
１．当該チームの対戦成績　２．セット率　３．得失点率

４．　参加申込方法
（１）申込方法・申込先
●参加申込書に所定の事項を記入のうえ、下記まで直接持参するか、メール又は郵送・ＦＡＸにてお申し込みください。
●クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市実行委員会事務局
〒830-0042　久留米市荘島町 11-1（久留米市市民文化部体育スポーツ課内）
TEL:0942-30-9226 / FAX:0942-38-2259/Mail: taiikusp@city.kurume.lg.jp

（２）申込期限　　令和６年９月５日（木）　＊期限厳守のこと

（３）抽　選　　応募者多数の場合は大会事務局により抽選を行います。
その際、地域の偏りがないようにバランス調整をすることがあります。
抽選の結果は申込チーム代表者全員にお知らせします。

クロスロード版ワンバウンドふらばーるボールバレー

１．概　要

　２つのチームが、一定のコート上でネットごしに変形ボール(ふらばーる)を打合う、バレーボール型のスポーツです。軽い変形ボールを使用するため、スピードが遅く、突き指の心配がありません。

　また、ボールの飛ぶ方向に意外性があり、予想がつきにくくゲームをおもしろさがあります。

２．要　項

（１）コート

　（バドミントンダブルス用コート）とし、バドミントンのショートサービスラインをアタックライン・サービスラインとする。

（２）支柱・ネット

　支柱及びネットは、ソフトバレー用とし、その高さは２ｍとする。

　支柱の外側にアンテナを設置する。

（３）ボール

　ボールはふらばーる（大）直径６０ｃｍを使用する。

（４）チーム

　男女混合５名以上～７名で構成する。

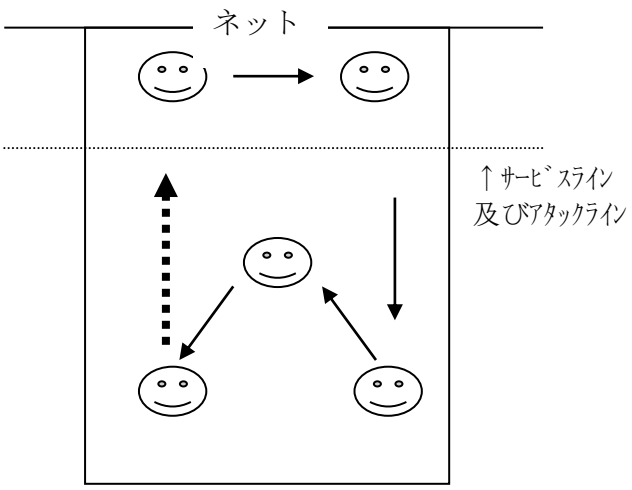
　ただし、コート内の競技者は５名とする。

　交代は、１セット４回までとする。

（５）競技方法

　競技は、１セット１１点先取の３セットマッチとし、２セット先取したチームを勝者とする。

「ジャンケン」により勝者がサーブかコートを選択する。サーブ権を得たチームは時計回りの方向へ１つずつ移動（ローテーション）を行う。



（６）サーブ

　ローテーションでコートの中央にきた人がサーブを行う。

　サーブはサービスラインより後ろから打ちその回数は１回とする。

　ネットインはアウトとし、相手に追加点とサーブ権が移動する。

（７）プレー

サーブレシーブは、床にワンバウンド後レシーブし、その後ノーバウンドで相手コートに計３回以内で返す。３回で返す場合は、必ず異なる人の手を経て相手コートに返す。また、相手コートから返ったボールも必ずワンバウンド後にレシーブし、同様に計３回以内に返す。　　ただし、ワンバウンドしたボールがネットに触れた時は、ネットをはなれて床に着く前にレシーブをする。３回目にボールがネットに触れて、自分のコートにきた時に限り、あと１回のプレーが許される。

４回で返す場合も、必ず異なる人の手を経て相手コートに返す。

（８）得点

得点は、ラリーポイント制でデュースはなしとする。

（９）反則

タッチネット、オーバーネット、ドリブル、ホールディング等は、９人制バレーボールに準じて行うが、特にアンダーハンドパスについては制限しない。

肩より上から打つサーブは反則とする。

アタックラインより前でジャンプしてのアタックは反則とする。

アタックラインより後ろでジャンプした場合、着地がアタックラインを踏む、または越えると反則となる。

(10) タイムアウト

監督または主将は、１セット１回（３０秒）のタイムアウトをとることができる。